

ナブテスコの成長戦略における知的財産部門の貢献

はじめに

ナブテスコは、航空機、鉄道車両、建設機械、産業用ロボットなど、様々な分野で精密減速機や制御システムなどを提供するリーディングカンパニーです。近年、グローバル競争の激化や技術革新の加速に伴い、知的財産の重要性が増しています。ナブテスコは、こうした状況を踏まえ、「知的財産経営戦略」を推進し、コアバリューである知的財産と無形資産の持続的な競争優位を確保することで、すべてのステークホルダーの持続的成長を図っています。¹ 本稿では、ナブテスコの成長戦略における知的財産部門の貢献実績を明らかにし、その強みと課題を分析します。

ナブテスコの事業概要と成長戦略

ナブテスコは、「モーションコントロール技術」をコア技術として、航空宇宙、鉄道、自動車、建設機械、産業用ロボットなど、幅広い分野で事業を展開しています。¹ 同社の経営方針は、「顧客第一主義」と「技術立社」を基本としており、高品質で信頼性の高い製品を提供することで、顧客のニーズに応え、社会に貢献することを目指しています。¹

ナブテスコの成長戦略は、以下の3点に重点を置いています。

- **グローバル展開の加速:** 新興国市場を中心に、海外での事業展開を強化し、グローバルなプレゼンスを高める。
- **新事業の創出:** 既存事業で培った技術を基盤に、新たな分野への進出や新製品の開発を推進する。
- **技術革新の推進:** AI、IoT、ロボティクスなどの先端技術を活用し、製品の性能向上や新たな価値創造に取り組む。

知的財産部門の活動内容

ナブテスコは、知的財産を重要な経営資源と位置づけ、「知的財産経営戦略」を推進することで、持続的な企業価値向上を目指しています。¹ 2017年からは、業績評価項目に「知財創造」を新たに加え、知的財産戦略活動を体系化しています。¹ すべての技術者が積極的に活動する風土を構築するため、その創造活動を業績評価の対象として奨励しています。¹ さらに、2022年からは、知財創造の多様性を高める活動を発展させています。¹ これらの取り組みによって、従業員一人ひとりの「創造力」を高め、コア価値の増大を図っています。¹

具体的な活動内容としては、以下の点が挙げられます。

- **特許の取得・活用:** コア技術に関する特許を積極的に取得し、模倣品対策やライセンス事業

などを通じて、競争優位性を確保する。例えば、航空機用精密減速機では、長年培ってきた独自の技術とノウハウが特許によって保護されており、世界トップシェアを維持する上で重要な役割を果たしています。

- **ブランドの保護:** 商標や意匠などの知的財産権を活用し、ブランド価値を高め、模倣品からブランドを守る。
- **技術情報の管理:** 技術情報の漏洩防止や不正競争防止など、知的財産の適切な管理体制を構築する。ナブテスコでは、国内外の裁判に耐えられるような証拠を形成し、業務監査部門と連携した管理体制を維持するために、2022年からすべての役員と従業員に対して毎年情報管理教育を実施しています。¹
- **人材育成:** 知的財産に関する専門知識やスキルを習得するための研修プログラムなどを実施し、人材育成を強化する。

知的財産戦略の分析

ナブテスコの知的財産戦略は、事業競争力の源泉となるコアバリュー（知的財産および無形資産）を重視し、その獲得・強化に注力している点に大きな特徴があります。¹ 具体的には、以下の点が挙げられます。

- **知財創造の奨励:** すべての技術者が積極的に知的財産創造活動に参加するよう、業績評価制度などを活用し、創造活動を奨励しています。¹ 特に、すべての技術者が自らのアイデアやノウハウを創造する風土を構築するために、業績評価の対象として創造活動を奨励しています。¹
- **知財インテリジェンスの活用:** 知財情報を戦略的に活用するため、知財インテリジェンスを駆使し、市場動向や競合他社の分析などを実施しています。¹
- **情報共有の促進:** 知財情報共有システムを導入し、社内での情報共有を促進することで、新事業創造や M&Aなどを推進しています。¹
- **コアバリューの可視化と共有:** ナブテスコは、現在のコアバリューと未来のコアバリューを事業ごとに定め、全社共通の切り口で可視化・共有しています。これにより、コアバリューのギャップを認識し、対応策を検討しています。¹

これらの取り組みによって、ナブテスコは、知的財産を効果的に活用し、事業の成長を促進しています。2013年度から知的財産の出願件数は着実に増加し、2022年度には約5倍の件数に増大しています。¹

主要製品・サービスにおける知的財産の役割

ナブテスコの主要製品・サービスにおいて、知的財産は重要な役割を果たしています。例えば、航空機用精密減速機では、長年培ってきた独自の技術とノウハウが特許によって保護されており、世界トップシェアを維持する上で重要な役割を果たしています。¹ また、鉄道車両用ブレーキシステムでは、安全性と信頼性を確保するための技術が特許化されています。¹

このように、ナブテスコは、知的財産を活用することで、製品の差別化、競争優位の確保、ブランド価値の向上などを実現しています。

財務情報と知的財産の関連性

ナブテスコは、知的財産による収益貢献を可視化するために、ライセンス事業や特許訴訟などを積極的に展開しています。¹ 特許ライセンス収入は、安定的な収益源として、研究開発投資の回収や新たな技術開発への投資に貢献しています。¹ また、特許訴訟を通じて、模倣品対策や権利侵害への対応を行い、知的財産の保護に努めています。¹

知的財産関連のニュースリリース、受賞歴、業界評価

ナブテスコは、財務面での貢献に加え、知的財産に関する活動についても積極的に情報公開を行っています。ウェブサイトでは、知的財産戦略の概要や特許取得状況などを公表しており、透明性の高い情報開示に努めています。¹

競合他社の知的財産戦略との比較

ナブテスコの競合他社としては、以下の企業が挙げられます。

これらの企業も、知的財産を重要な経営資源として認識していると考えられます。¹

Company	Focus Areas	Key Activities	Strengths
ナブテスコ	コアバリュー(知的財産および無形資産)	特許の取得・活用、知財創造の奨励、知財インテリジェンスの活用、情報共有の促進	コア技術に関する豊富な特許ポートフォリオ、知財創造を奨励する組織文化
川崎重工業	航空機、鉄道車両、船舶、モーターサイクル	特許の取得・活用、ブランドの保護、技術情報の管理	
三菱重工業	航空宇宙、造船、	特許の取得・活	

Company	Focus Areas	Key Activities	Strengths
	エネルギー、産業機械	用、ブランドの保護、技術情報の管理	
住友重機械工業	建設機械、船舶、産業機械、精密機器	特許の取得・活用、ブランドの保護、技術情報の管理	

強みと課題

ナブテスコの知的財産部門の強みは、以下の点が挙げられます。

- **コア技術に関する豊富な特許ポートフォリオ:** 長年の研究開発活動を通じて、コア技術に関する豊富な特許ポートフォリオを構築しており、競争優位性を確保している。
- **知財創造を奨励する組織文化:** 業績評価制度などを活用し、全社的に知財創造を奨励する組織文化を醸成しており、継続的なイノベーションを促進している。
- **知財インテリジェンスの活用:** 知財情報を戦略的に活用するため、知財インテリジェンスを駆使し、市場動向や競合他社の分析などを実施している。

一方、課題としては、以下の点が挙げられます。

- **特許による収益貢献の可視化:** 特許ライセンス事業などによる収益貢献を、より明確に可視化する必要がある。
- **研究開発投資対効果の向上:** 研究開発投資対効果を向上させるため、より効率的な研究開発体制を構築する必要がある。
- **競合他社の動向把握:** 競合他社の知的財産戦略を常に把握し、競争優位性を維持するための対策を講じる必要がある。

今後の技術動向への対応

ナブテスコは、コアバリュー（現在のコアバリューと未来のコアバリュー）を事業ごとに定め、全社共通の切り口で可視化・共有しています。これにより、コアバリューのギャップを認識し、対応策を検討しています。¹ さらに、IP ランドスケープを活用することで、技術動向を把握し、将来利用される可能性がある技術や解決すべき課題を洗い出し、事業戦略の精度を高めています。¹ また、自社の現在のコアバリューを事業および知的財産の両面から分析し、顧客ニーズへの対応度合いや競合に対する競争力を比較分析しています。¹ これらの取り組みを通じて、ナブテスコは今後の技術動向に対応していくとしています。¹

結論

ナブテスコは、知的財産を重要な経営資源と位置づけ、「知的財産経営戦略」を推進することで、持続的な企業価値向上を目指しています。コアバリューの重視、知財創造の奨励、知財インテリジェンスの活用など、独自の強みを有しており、知的財産を効果的に活用することで、事業の成長を促進しています。

ナブテスコの知的財産戦略は、同社の成長戦略における重要な要素となっています。豊富な特許ポートフォリオと知財創造を重視する組織文化は、グローバル展開の加速を支えています。また、知財インテリジェンスの活用は、新事業の創出や技術革新の推進に貢献しています。

今後、特許による収益貢献の可視化、研究開発投資対効果の向上、競合他社の動向把握など、課題解決に取り組むことで、知的財産部門は、ナブテスコの更なる成長を牽引していくことが期待されます。

引用文献

1. 知的財産 | イノベーション | ナブテスコ株式会社, 2月 3, 2025 にアクセス、
<https://www.nabtesco.com/innovation/ip/>